

2012年(平成24年)9月19日上毛新聞掲載

会場が一つにはれる券出又が八又の順に示

莊嚴な姿よみがえる

高崎 3年かけ修復し仏像展
高仁 叟寺



高崎市吉井町の仁叟寺(渡辺啓司住職)で23日まで、修復された本尊釈迦三尊像など13点を展示した仏像展が開かれ、全身を金で施した厳かな装いに、来場者が感嘆している。

市指定重要文化財の本尊釈迦如来坐像や脇尊阿難立像、脇尊迦葉立像の3体は、老朽化が進んだため、約3年をかけて修復。台座と光背も合わせて復元され、莊嚴かつ優美な姿が現代によみがえった。

仁叟寺は室町時代の応永年間(1394～1428年)に建立された。釈迦三尊像の復元を記念して仏像展を企画し、17日には開眼法要が行われた。

問い合わせは同寺(☎027・3087・3080)へ。

シバザクラの敷地で除草
前橋

みやぎ千本校の森公園愛護会(北爪範夫会長)は、前橋市苗ヶ島町の同公園で愛護作業を行い、地域住民ら約130人がシバザクラの敷地に生えた草を取り除いた。

釈迦三尊像(上段)などが並んだ本堂

莊嚴な姿よみがえる

高崎仁叟寺 3年かけ修復し仏像展

高崎市吉井町の仁叟寺(渡辺啓司住職)で23日まで、修復された本尊釈迦三尊像など13点を展示した仏像展が開かれ、全身を金で施した厳かな装いに、来場者が感嘆している。

市指定重要文化財の本尊釈迦如来坐像や脇尊阿難立像、脇尊迦葉立像の3体は、老朽化が進んだため、約3年をかけて修復。台座と光背も合わせて復元され、莊嚴かつ優美な姿が現代によみがえった。

仁叟寺は室町時代の応永年間(1394～1428年)に建立された。釈迦三尊像の復元を記念して仏像展を企画し17日には開眼法要が行われた。